HCLTech | Supercharging Progress™

当社のビジネス倫理および行動規範

目次

CEOからのメッセージ **3**

価値観 **4**

私たちの規範、私たちの責任 **6**
当社のビジネス倫理および行動規範 7
私たちの責任 8
正しい行動を選択する方法 8

声を上げる **9**
助けを求め、声を上げる 10
匿名性と機密性 10
問題を報告すると何が起こるのか? 11
報復しない 11
不遵守の罰則 11

従業員のために正しい行動をする **12**
多様性、公平性、インクルージョンの重視 13
互いに敬意をもって接する 14
機会均等の推進 15
安全かつ健全な職場の維持 16
従業員の安全を守る 17
雇用と労働に関する法律の遵守 18

お客様のために正しい行動をする **19**
贈収賄・腐敗行為を防止する 20
誠実さをもってビジネスを遂行する 22
誠実かつ公平に競争する 23
テクノロジーを賢く使う 24
政府との契約ルールを遵守する 25
誠実さをもって製品を販売する 26
価値観を共有するサプライヤーと協力する 27

会社のために正しい行動をする **28**
利益相反を回避する 29
贈答品や接待の
責任ある受理・提供 30
インサイダー取引への関与の禁止 31
当社の情報資産の保護 32
金融資産を大切にする 33
時間と有形資産を大切にする 34
会社の評判を守ります 35

地域社会と地球のために
正しい行動をする **36**
ESGコミットメントの尊重 37
地球を守る 38
人権を尊重する 39
政治に関わらない 40
地域社会へ貢献する 41

リソース **43**
HCLTechにおける倫理とコンプライアンス 43
役立つリソースと連絡先 43
ポリシー 43
インデックス 44

CEOからのメッセージ

HCLTechの皆さん

HCLTechは常に、正しい方法でビジネスを行い、従業員がお互いに尊重し合うことに重点を置いた、確固たる価値観を大切にしてきました。当社は、2024年にEthisphereの「世界で最も倫理的な企業（World's Most Ethical Companies®）」のひとつとして世界的に評価されています。

私たち一人ひとりが、HCLTechのコア・バリューである「誠実さ」「インクルージョン」「価値創造」「人間中心主義」「社会的責任」を理解し、体現しなければなりません。覚えておいてほしいのは、私たち全員が組織のブランドを代表しており、利害関係者にこれらの価値観を示すことが期待されているということです。

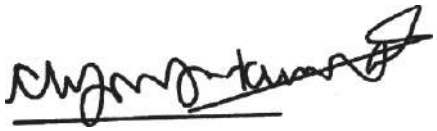
HCLTechのビジネス倫理および行動規範では、私たちの行動を規定するポリシーと結果とともに、これらの価値観を詳細に説明しています。HCLTechで自分の輝ける場所を見つけ、キャリアを前進させるために、この文書を参照し、指針とすることをお勧めします。

重要なのは、HCLTechの価値観や倫理規範に違反するような場面に遭遇した際に、声を上げることです。私たちは互いに頼り合い、責任を負っています。このような問題や違反は、グローバル倫理ヘルプラインのポータルで報告することができます。

最高のテクノロジーと人材を結集し、発展を進めていくという目的をもって、当社が成長していくにあたり、皆さんのコミットメントを期待しています。

「目標を達成することは重要です。そして、正しい方法で達成することはさらに重要であることを忘れないでください」

よろしくお願いいたします。



C・ヴィジャヤクマール
CEO兼マネージングディレクター

基本的価値観

私たちの基本的価値観は、ビジョンと目標に向かって私たちを導き、揺るぎない柱として機能します。この価値観は、私たちの基本的な信念と原則を示すものであり、私たち個人だけでなく、集団としての行為や行動を形成するのに役立ちます。

当社の価値観

誠意

私たちは高い倫理基準を維持し、常に正しい行動をとることを約束します。

インクルージョン

私たちは、すべての人が成功でき、最高の自分、真の自分になることを奨励する環境をつくります。すべての人に平等なアクセスとチャンスを提供することを信条としています。

価値創造

私たちは、お客様のために価値を創造し、お客様の進歩を推し進めることにこだわっています。コミットメントを実現し、成長のための新たなチャンスを見出すために、日々さらなる努力を重ねています。

人中心

私たちは、従業員が「自分のひらめきを見つけ」、キャリアを形成することを奨励しています。起業家やクリエイターとしての力がつくよう後押しし、大小のアイデアを具現化するよう応援しています。

社会的責任

私たちは地域社会に恩返しをし、地球と、私たちが働き生活する地域社会のために、正しい行動をとることに専念しています。

すべてを集約する方法

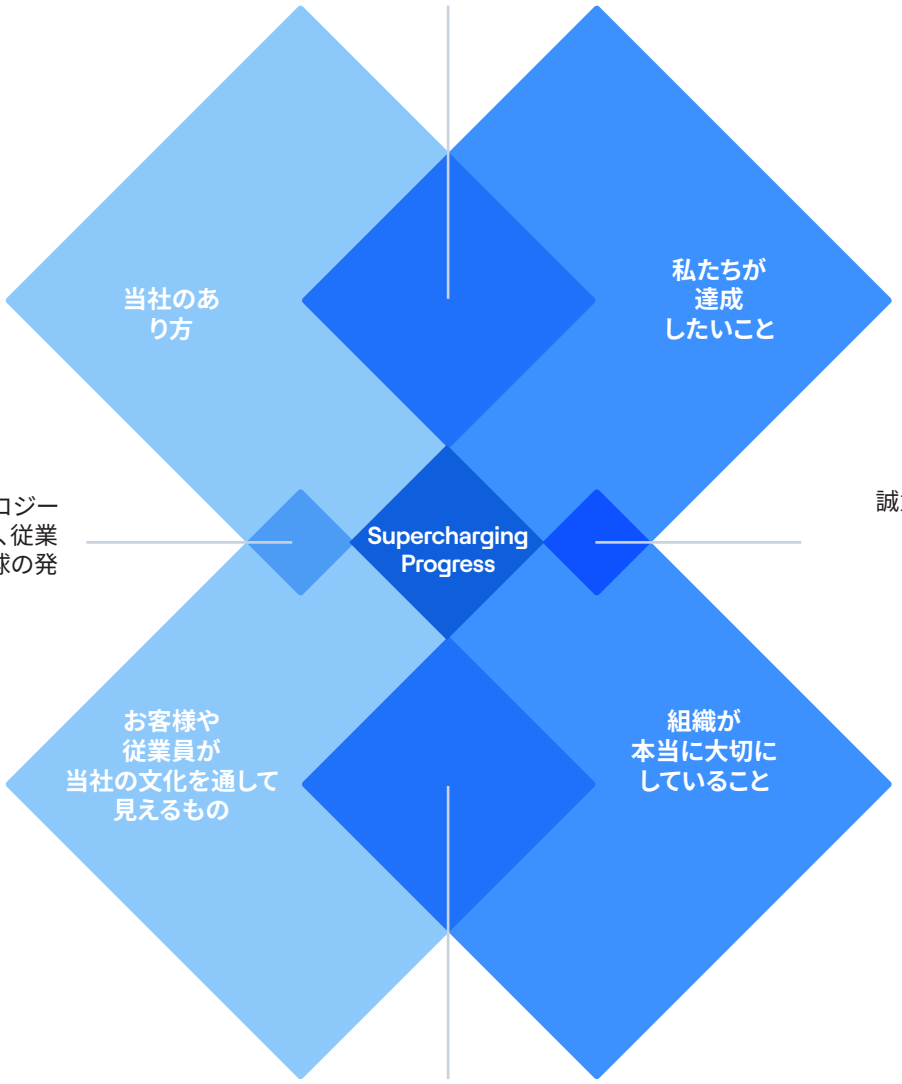
Supercharging Progress™は、実用性とレジリエンスに重点を置きながら、ビジネス成果を迅速かつ効率的に提供することを約束します。この約束は、顧客だけでなく、従業員、地域社会、株主、そして地球全体が対象です。

当社のミッション

お客様と従業員のためにテクノロジーのパワーを活用することで、グローバルにポジティブな影響を与えるために。私たちは、最高水準の誠実さ、持続可能性、社会的責任を維持しながら、革新的なビジネスソリューションを提供するために、多様な従業員の能力向上に努めています。

目的

私たちは、最高のテクノロジーと人材を結集し、お客様、従業員、地域社会、そして地球の発展を加速させます。



価値観

誠意、インクルージョン
価値創造
人中心
社会的責任

従業員への価値提案

従業員が自分の可能性を最大限に引き出し、進歩を加速させるために、興味をそそられ、やる気を起こし、鼓舞されるようなひらめきを見つけられるようにすること。

私たちの規範
私たちの責任

ビジネス倫理および行動規範

行動規範の目的

当社の行動規範は、私たち一人ひとりが正しい行動をするための指針です。日々の仕事を進める上で、守らなければいけない原則を明示しています。倫理とコンプライアンスの文化を築き、リスクを管理し、進歩を推し進める上で、本規範は私たちをサポートしてくれます。

行動規範の利用方法

従業員、顧客、当社、そして地域社会と接する際に期待される行動を理解するために、当社の行動規範をお読みましょう。ポリシーや倫理的問題について不明点がある場合は、この行動規範を参照してください。行動規範に記載されている連絡先やリソースを利用して、詳細を学んだり、サポートを求めることもできます。この行動規範は、私たちの行動を当社の価値観と一致させるために、最初に目を向ける文書です。

当社の責任

適用性

本規範は、ビジネスを行う場所に関わらず、HCLTechのすべての従業員、役員、取締役、コンサルタント、請負業者（HCLTechの関係者を含む）に適用されます。

適用除外と修正

当社の規範は生きている文書です。進化するビジネスニーズや法律の更新に適応するために、随時変更を加えることがあります。すべての変更は、経営陣の過半数の承認を得なければなりません。まれに、HCLTechは本規範、ポリシー、手順の特定の条項を免除することがあります。このような適用の除外はすべて、経営陣の過半数から書面による承認を得る必要があります。

全員の責任

私たちは皆、当社の規範を理解し、当社のポリシー、手続き、法律に従って行動する責任があります。私たちは、ビジネスを行う場所に関わらず、すべての法的および規制上の要件を遵守します。

私たちは最善の判断を下し、選択においては最も厳格な倫理基準を適用します。当社の行動規範が法律よりも高い基準を求めている場合は、当社の行動規範に従います。現地の慣習やポリシーが当社の規範と相反する場合、事業を行う場所に関わらず、当社の規範に従います。

リモートワーク

近年、リモートワークをする人が増えています。定期的に出社しない従業員でも、行動規範に従わなければなりません。当社の行動規範は、勤務地に関係なく、すべてのHCLTechの従業員に適用されます。

ピープルマネージャーの特別な責務

上記に加えて、ピープルマネージャーは次のことを行う必要があります：

- チームのメンバー全員が、当社の規範、ポリシー、 および法律に従って業務を遂行していることを確認する
- HCLTeckの従業員に、当社の行動規範、ポリシー、倫理、 コンプライアンスの問題に関連するトレーニングの最新情報を提供する
- 倫理およびコンプライアンスに関する質問や懸念が生じた 場合の最初の連絡先として対応できるようにする
- HCLTechの価値観を実践するための模範となる

役員の 特別な責任

当社の役員は、HCLTechを上位レベルで運営する重要な役割を果たしています。すべての役員は、次のことを行う必要があります：

- HCLTechとその事業に影響する要因に関する最新情報を常に入手する
- すべての取締役会に出席し、すべての所属委員会に 参加する
- 当社のポリシーと報告メカニズムを監視し、それらが最新 かつ有効であり、当社の価値観と法律に準拠していることを 確認する
- HCLTechの正当な利益を保護する
- 違法または倫理的でない取引、または投資慣行に 関与しない

正しい行動を選択する方法

正しい行動の選択が難しいこともあります。取るべき行動がわからないときは、次のような質問を自分に投げかけてみましょう：

- **この行動は法律や規則に違反しないだろうか？**
- **この行動はHCLTechのポリシーや行動規範に違反していないだろうか？**
- **この行動はHCLTechの基本的価値観に反していないだろうか？**
- **この行動はHCLTechに何らかの損害を与えることは ないだろうか？**

一つでも**はい**がある場合は、行動に移してはいけません。ピープルマネージャー、チームメンバー、または本規範に記載されているその他のリソースに相談し、より良い方法を見つけてください。

声を上げる

声を上げる

助けを求め、声を上げる

倫理に反する行為や違法行為、当社の行動規範の違反に気づくことがあるかもしれません。このような状況では、私たち全員に声を上げる責任があります。私たちは自らの責任を果たすことで、HCLTechの評判と、ポジティブな職場でイノベーションを起こす能力を守ります。

違反が疑われる場合、または倫理的な問題で助けが必要な場合は、次の方法を利用してください：

- グローバル倫理ヘルプラインに問題を報告する
  - MyHCLTech > トップリボン（メインメニュー）> 倫理ヘルプライン
- ドイツとオランダの場合は、whistleblower@hcltech.com にメールを送信する
  ピープルマネージャーと問題を話し合う

匿名性と秘密性

苦情を申し立てる際に匿名を希望する場合、あなたの身元を保護するためにあらゆる適切な措置を講じます。匿名であることは、調査能力に影響を及ぼす可能性があることに留意してください。次の理由で、違反の疑いを報告した人の身元を明らかにする必要がある場合があります：

- 報告に効果的に対応するために必要な場合
- 法律によって定められている場合
- 懲戒手続きの一環として必要な場合

法律で認められている範囲内で、調査に関する詳細はすべて秘匿されます。倫理委員会（EC）、内部調査チーム、および問題に直接関与する者に限り、必要な場合のみ、調査の詳細を知ることができます。

問題を報告すると何が起こるのか?

私たちはすべての報告を真摯に受け止めます。報告が提出された場合は、常に以下の手順を取ります:

ステップ1: オンブズパーソンが、苦情で申し立てられた事実に基づき、本調査が必要かどうかを決定するために、苦情の予備調査を実施します。全面的な調査が必要でない場合、オンブズパーソンは報告書をECに提出するものとします。オンブズパーソンが全面的調査が必要であると判断した場合、当該苦情は内部調査チームに回されます。

ステップ2: 内部調査チームは、ECと協議の上、さらなる調査と次のステップを決定するものとします。

ステップ3: 内部調査チームは、中間報告書をチーフピープルオフィサー (CPO) に、最終報告書をECに提出し、必要に応じて、チーフピープルオフィサー (CPO) がECと協議の上、懲戒処分を決定するものとします。報復しない。

報復しない

私たちは困難に直面しても柔軟に対処し、すべてのHCLTechの従業員が自由に発言できる文化を奨励しています。だからこそ、善意で通報した人に対するいかなる報復も許されません。このような人物に対する脅迫 (身体的危害、失職、減給の脅迫を含む) は固く禁じられています。報告をしたことで恐れを感じる人は誰でも、ECに通報できます。

不遵守の罰則

誠実さという当社の評判を維持し、HCLTechを守るために、私たちは私たちの価値観、私たちの行動規範、および法律に従って行動しなければなりません。当社の行動規範、ポリシー、または法律に違反した場合は、その責任を問われます。罰則には以下が含まれますが、これらに限定されません:

- 口頭での警告
- 書面による警告
- 謹慎
- 解雇
- 法的措置

従業員のために正しい行動をする

多様性、公平性、インクルージョンの実践

正しい行動

私たちは、すべてのHCLTechの従業員が自分らしさを最大限に発揮できるようサポートします。多様で公平でインクルーシブな文化の障壁を取り除くことで、私たちはHCLTechをより強固なものにします。

正しい行動をする理由

多様性は新鮮な視点をもたらし、洞察力と意思決定を向上させるものです。多様な声や文化を取り入れることで、私たちはビジネスを強化します。よりレジリエント、より革新的な企業となり、多様な才能を惹きつけます。多様性、公平性、インクルージョンを追求し、障壁や偏見を取り除くことで、将来の飛躍的な進歩への道が開かれます。

正しい行動をする方法

次のような場合に、多様性、公平性、インクルージョンを受け入れます：

- すべてのHCLTech従業員の参加や意見を求める場合
- 多様性を考慮した人材を育成する場合
- 他者の意見を積極的に求め、耳を傾ける場合
- 互いの違いをサポートし、育み、インクルージョンの 障壁を取り除く場合
- 共感と尊重をもって自他の偏見と 向き合う場合
- 自分の見解と、他者の見解を守るために 声を上げる場合

多様性、公平性、インクルージョンの5つの柱へのコミットメント

私たちは、「インクルージョンは、人々が自分独自の真の自己が評価されていると信じ、敬意を持って平等に扱われ、安心して意見を述べることができ、そして成長し、ベストを尽くすための決断力を与えられたときに達成される」と信じています。私たちは次の5つの柱に重点を置いています：

- 女性のエンパワーメントのためのジェンダーインクルージョン
- 障がいを持つHCLTech従業員を受け入れる 障がい者インクルージョン
- すべての文化的背景、働き方、ライフスタイルが 尊重されるようにする 文化的インクルージョン
- すべてのLGBTQIA+の人々とその仲間のための安全で 支援的な空間を促進するためのLGBTQIA+インクルージョン
- 軍隊に従事したことがある、現在従事している、または 従事する予定のHCLTech従業員を含むベテランインクルージョン

正しい行動をする - 実践

Q: 私は最近、人生に深刻な影響を与える事故に遭いました。医者からは、もう歩行はできないため、車椅子を使う必要があると言われています。私はまた安心して仕事に就けるようになりますか？

A: あなたが経験している困難は簡単なものではありませんが、HCLTechはあなたが職場で活躍し続けられるよう、あらゆる便宜を図ります。ワークスペースはバリアフリーを念頭に置いて設計されており、あなたが自立して勤務できるよう、できる限りの調整を行います。当社は、HCLTech従業員の皆さんに、ありのままの自分が受け入れられていると感じてほしいと考えています。

詳細: 企業の社会的責任に関するポリシー

私たちはお互いに敬意をもって接します

正しい行動

私たちは、いかなるハラスメントもなく、思いやりのある職場環境を作り、それを維持します。私たち全員が、職場で尊重され、サポートされていると感じる権利を持っています。

正しい行動をする理由

私たちの最優先事項は、最高の仕事をすること、つまりHCLTech従業員と顧客間のバリューゾーン中でイノベーションを起こすことです。そのためには、常に敬意をもってお互いに接しなければなりません。敬意のある職場環境は、気が散るものを減らし、貢献を促します。私たちは、いかなる形態の攻撃的な行動、いじめ、ハラスメントも容認しません。そのような行動は、私たちの目的、団結、集中を脅かすからです。

正しい行動をする方法

次のような場合にお互いを尊重します：

- プロ意識と機転をもってすべてのやりとりにアプローチする場合
- 私たちの仕事仲間すべてと彼らの貢献を尊重する 場合
- 他人が不快に思うような言動をしない場合
- ハラスメントや威嚇を含む、敵対的な環境を生むような 行為に関与しない場合
- 攻撃的、ハラスメント、脅迫的行為をピープルマネー ジャーまたはグローバル倫理ヘルプラインに報告する場合

ハラスメントについての理解

ハラスメントを回避し、ハラスメントを見かけたら声を上げるための一つの方法は、ハラスメントを理解することです。以下は、ハラスメントに該当する可能性があります：

- 中傷、ステレオタイプ、攻撃的または虐待的な言葉などを 言ったり書いたりすること
- 迷惑な接触、性的な誘い、同僚の進路をふさぐなどの行為
- 画面上に残された性的に露骨な画像や、 他の人が不快に感じる可能性のある 印刷されたスローガンやポスターなどを 表示すること

ハラスメントとは、言葉や行動で何を意図しているかではなく、他人がそれをどのように認識するかであることを忘れないでください。

正しい行動をする - 実践

Q: 私は常にプロフェッショナルな服装をし、自分の見た目に誇りを持っています。最近、ある同僚が私を褒めてくれるようになりました。それ自体は普段は気になりません。しかし、この同僚は私の体について不快になるようなことを言い始め、私が集中しようとしているときに職場の周りをウロウロするようになりました。私はどうすればよいでしょう？

A: その同僚の行動は容認されません。まず、彼の言動があなたを不快にさせていることを伝えるべきです。本人に話しづらい場合、または本人に話しても解決しない場合は、ピープルマネージャーに相談してください。また、同僚の行動をグローバル倫理ヘルプラインに通報することもできます。HCLTechの一員として、不快に感じたり、軽んじられたりすることがあってはなりません。

機会均等の推進

正しい行動

私たちはすべての雇用と昇進を実力に基づいて決定しており、いかなる個人またはグループも差別しません。

正しい行動をする理由

多様性への取り組みがユニークな見識をもたらすのと同様に、機会均等への取り組みは、優れたHCLTechの従業員を生み出します。機会均等は、当社の成功を支える才能と能力を最大限に活用できるよう、アイデンティティに関係なく、すべての人に雇用と昇進のプロセスを開放しています。公正を旨とする企業として、当社はすべての雇用決定において公正さを強く求めます。

正しい行動をする方法

次の場合に機会均等を推進します：

- HCLTechにもたらす資質や経験、価値観を重視し、互いを公平に扱う
- すべての採用、研修、昇進を長所や資質に基づいて 行う
- 障害のあるHCLTech従業員のためにあらゆる合理的配慮をする
- いかなる個人またはグループも、その保護される特性に基づき差別しない
- 差別が発生している場合は、 ピープルマネージャーまたはグローバル倫理ヘルプラインへ報告する

HCLTechでは、HCLTechの皆さんが、どのような懸念も次の方法で報告することを奨励しています：

- グローバル倫理ヘルプライン（www.hcltech.com）
- ドイツまたはオランダを拠点とする従業員の場合 引き続きメールで苦情を申し立てることができます (whistleblower@hcltech.com)
- 外部のステークホルダーからの懸念事項の報告は以下から（https://app.convercent.com/en-US/LandingPage/dceb2afa-6c00-ec11-a983-000d3ab9f062?_=1630515026902）

差別についての理解

私たちは資質に基づいて評価を行いますが、保護される特性による差別は行いません。保護される属性には、以下のものが含まれますが、これに限定されるものではありません：

- 人種または民族
- 年齢
- 宗教
- 性別、ジェンダー、性的指向、性自認
- 障害

私たちはすべての違いを受け入れ、HCLTechにもたらすスキルや能力を重視しています。

正しい行動をする - 実践

Q：私は、ある顧客のためにクラウド・アーキテクチャに取り組んで数ヶ月になります。この分野での私のスキルは劇的に向上しました。同僚でさえ、私の成長ぶりにびっくりしていると言います。それなのに、勤務評定時に、ピープルマネージャーから昇給や昇進の資格はないと言われました。私が女性だから差別されているのでしょうか？

A：可能性はありますが、確かめるにはさらに情報が必要です。ピープルマネージャーがそのような対応をするには、さまざまな理由が考えられます。あなたのチームの男性は、同等の仕事で昇進したことはありましたか？あなたが不当な扱いを受けていると考える理由が他にもありますか？このような場合は、ピープルマネージャーに報告するか、グローバル倫理ヘルプラインまたはwhistleblower@hcltech.com（ドイツおよびオランダの従業員用）に報告してください。

安全かつ健全な職場の維持

正しい行動

安全は最優先事項です。私たちは、可能な限り安全かつ健全な方法ですべての業務を遂行します。健全性と安全に関しては妥協はしません。

正しい行動をする理由

心身の健康は、ビジネスとしての目的を達成するためには不可欠です。職場の安全に少しでも問題があれば、問題にぶつかったときにレジリエンスを保つことはできません。私たちは皆、互いに気を配り、安全手順とプロトコルに従い、職場環境を常に把握する責任があります。これにより、境界を打ち破り、テクノロジーを進化させるという、私たちが最も得意とする活動が可能になるのです。

正しい行動をする方法

以下の場合に当社の労働環境は安全かつ健康に保てます：

- むやみに仕事をせず、不必要なリスクを負わず、他人に そういった指示をしない
- 以下を周知している： 労働安全衛生ポリシーおよび 環境に関するポリシー
- すべての緊急安全手順を把握し、すべての 安全トレーニングに参加する
- 互いに気を配り、業務上の安全を 維持している
- 違法薬物やアルコールの影響下で仕事をせず規制薬物を職場に持ち込まない
- ピープルマネージャーまたは人事部に相談し、 精神的または感情的な健康のために必要なサポートを得る
- いかなる武器も職場に持ち込まず、武器を見かけたること があれば、ピープルマネージャーまたはHRパートナーに 報告する
- 安全でない労働条件やプロセスがあれば 「インシデント 労働安全衛生および環境」ツールで報告する (www.myhcltech.com)
- 意見の相違は冷静に解決し、暴力的な行為や脅威は ピープルマネージャーまたはHRパートナーに 報告する
- 通常業務において、すべてのベストプラクティス、ポリシー、および手順に従う

正しい行動をする - 実践

Q: 私はコンピューターの前にいる時間が長いので、人間工学の観点から気をつけてはいるものの、ときどき深刻な眼精疲労に見舞われます。視力が低下しているように感じる日もあります。これは安全上の問題でしょうか？

A: はい。問題をすぐにピープルマネージャーまたはHRにこのについて相談してください。ワークスペースが最適な明るさになるように、またコンピューターの画面が眼精疲労を軽減する最適なコントラストになるように調整します。また、必要に応じて目を休めるために小休憩を取ることもできます。

従業員の安全を守る

正しい行動

私たちは将来起こりうる事態に備え、従業員と職場の安全を守るために、日々あらゆる手段を講じています。

正しい行動をする理由

当社は将来について楽観的ですが、同時に現実主義者でもあります。現実的な楽観主義者として、当社は危機が発生する可能性を受け入れ、備えに全責任を負います。リスクを軽減し、セキュリティを最大化するための日常的な習慣の確立と、起こりうる課題に対応するための計画によって、態勢を整えています。当社の長期的な成功はその両方にかかっています。

正しい行動をする方法

以下の場合に従業員の安全を守ります：

- 緊急事態における自分の役割を知る
- セキュリティと危機管理に関するすべての研修と訓練に参加する
- 周囲の環境と潜在的なセキュリティリスクに対する意識を 持ち続ける
- セキュリティおよび危機管理に関する懸念事項やベスト プラクティスを共有する
- 私たちが経験し得る危機やセキュリティ侵害の影響を受けるすべての人と、透明性を持ち、敬意を持ってコミュニケーションを取る
- 職場のセキュリティが侵害されたことに気づいた場合は、速やかにピープルマネージャーに報告する
- ポリシーおよび手順に基づき、すべての職場の施錠と安全管理を徹底する

緊急時のリーダーシップ

危機が発生した場合、指名されたリーダーは特別な責任を負います。誰もそのような責任を負う必要がないことを望みますが、備えは生き残るためには不可欠でしょう。緊急事態におけるリーダーの役割を任されている場合は、自分の存在を明らかにし、連絡を受けられるようにしておいてください。他のメンバーはあなたに期待を寄せます。

正しい行動をする - 実践

Q：私は自分の居住地で銃を携帯できるライセンスを持っています。職場に武器を持ち込んではいけないのでしょうか？

A：はい。HCLTechの従業員の中にはこれに脅威を感じる人もいる可能性があるため、ポリシーとして、HCLTechの従業員はいかなる種類の武器も職場に持ち込むことは許可されません。当社は、すべてのHCLTechの従業員が安全な環境で、安心して重要な仕事の問題にスキルと想像力を生かせる準備ができていると感じてほしいと思っています。

雇用と労働に関する法律の遵守

正しい行動

多くの従業員を抱えるグローバル企業として、当社はHCLTecの従業員全員を公平に扱うことを約束します。ビジネスを行うあらゆる場所で、すべての雇用および労働に関する法律および規制を遵守します。

正しい行動をする理由

すべてのHCLTechの従業員を公平に、法律に従って扱うことが、当社のビジネスとしての強みにつながります。多くの従業員を抱える企業ですが、すべての人の貢献と尊厳を重んじるからこそ、一つにまとまっているのです。すべての雇用と労働に関する法律を遵守することは、責任ある正しい行動であり、ビジネスと組織の健全性のための最も賢明なアプローチでもあります。

正しい行動をする方法

次のような場合に当社は雇用と労働に関する法律を遵守します：

- すべてのHCLTechの従業員は、その役割や勤務地に関わらず、公平に扱われる
- すべての契約と雇用契約を履行する
- 労働組合やその他の労働者代表と合法的かつ誠実に交渉する
- 雇用法と労働法、および関連するHCLTechのポリシーおよび手続きに関するすべての研修に出席する
- 労働法または雇用法に違反するどのような行為も ピープルマネージャーまたはグローバル倫理ヘルプラインへ報告する
- 労働と雇用に関連するすべての法律とHCLTechのポリシー と手続きに従う

正しい行動をする - 実践

Q: クラウドサービスの顧客から、予想以上の依頼を受けたので、一時的にチームを拡大する必要があります。仕事を進めるための最善の方法は？

A: 経営陣から採用プロセス開始の承認を得たら、人事部に連絡し、正しい手続きを踏んでいることを確認します。私たちは、必要な人材を、必要な期間内に、合法的に、手を抜くことなく探していただきたいと考えています。

お客様のために正しい行動をする

贈収賄・腐敗行為を防止する

正しい行動をする

私たちは、誠実、誠意、そして最高の倫理基準をもって、すべての業務を遂行します。私たちは賄賂に対して**ゼロトレランス**であり、ビジネスを行ういかなる場所においても、不適切なインセンティブを提供したり受け取ったりすることは決してありません。

正しい行動をする理由

お客様は、私たちが頼りになること、つまり必要なときに私たちがサポートしてくれることを知っています。それは当社が提供するソリューションのおかげでもありますが、腐敗を許さないという姿勢のおかげでもあるのです。あらゆる形態の腐敗は評判を落とし、人間関係に悪影響を及ぼします。私たちは、困難に直面してもレジリエンスを維持し、私たちのメリットに基づいてのみビジネスを行うことで、お客様の信頼を維持しています。

「不適切な支払い」とは？

不適切な支払いには様々な形があります。ここでいくつかの例を紹介します：

- **賄賂：**あらゆる有価物が賄賂になります。たとえば、現金、贈答品、内部情報、便宜供与、接待など。不適切なビジネス上の利益を得ることを 意図している場合、これらはすべて賄賂とみなされます。
- **リベート：**これは、たとえば契約などのビジネスの 取り決めを促進した人物に対して行われる支払いを 指します。この支払いは、契約を確保する ためだけのものであり、商品やサービスに対する支払い ではないため、不適切です。
- **円滑化のための支払い：**この種の支払いは、 国境を越えて出荷される商品の検査など、標準的なプロセスを迅速化するために政府職員に対して行われることがよくあります。その場合、円滑化のための支払いによって、他よりも早く商品を税関に通すことができるかもしれません。

正しい行動をする方法

以下の場合に贈収賄・腐敗行為を防止します：

- すべての支払いについて正確な記録を残す
- 事業上の便宜を図るために何らかの有価物を提供しない
- 交渉中の第三者から何らかの有価物を 受け取らない
- 事業上の便宜を図ろうとしている、あるいはその疑いが ある第三者から、何らかの有価物を受け取らない
- プロセスの迅速化を目的に、政府職員や代理人に 何らかの有価物を提供しない
- 賄賂やリベートを授受しない
- 自社では行わない支払いに第三者を 利用しない
- 支払いの授受に関するHCLTechのポリシーに従う
- 不適切な支払いに関する懸念事項があれば 上司またはグローバル倫理ヘルプラインへ報告する

正しい行動をする – 実践

Q：私は、ある大企業のデジタル・カスタマーサービスをカスタマイズするプロジェクトに携わっています。私たちが開発を支援しているソフトウェアは、世界中で運用されています。最近、ある政府関係者から連絡があり、現金で支払いさえすれば、HCLTechと私たちのビジネスパートナーが彼の国の暗号化規制を回避するのを手助けできると提案されました。私はどうすればよいでしょう？

A：この政府職員は賄賂を要求しています。支払いは一切行わず、直ちに上司に報告してください。また、グローバル倫理ヘルプラインへ報告することもできます。規制を回避するため、あるいはその他の理由で、当社が不適切な支払いをすることは決してあってはなりません。

詳細： 贈収賄・腐敗行為防止ポリシー – グローバル

誠実さをもってビジネスを遂行する

正しい行動

グローバル企業として、私たちはさまざまな国の法律を知っておかなければなりません。私たちはこれらの法律や規制、また、私たちのビジネスに影響を与えるすべての国際貿易規制を遵守しています。

正しい行動をする理由

当社は、テクノロジーを進歩させるために境界を打ち破るパイオニア企業です。しかし、国境は尊重し、国際貿易規則に従います。当社のビジネスは公正で予測可能な規範に基づいているため、責任を持って先駆者となります。国際ビジネスに適用される法律、規制、条約に違反することは、当社の評判を傷つけ、深刻な結果をもたらす可能性があります。

データプライバシー

テクノロジーサービス企業として、私たちは日常的に収集し適用するデータを保護しなければなりません。データプライバシーに関する法律は国によって大きく異なります。たとえば、欧州で適用される規則、規制、基準がインドや米国では適用されない場合があります。私たちは、ビジネスを行うすべての場所で、データプライバシー法の最新状況を常に把握しています。当社のお客様、そして当社の評判がそれにかかっているのです。

正しい行動をする方法

以下の場合に誠実さをもってビジネスを遂行します：

- 国境を越えて販売または流通させる前に、関連する すべての法律および規制を学習する
- 世界中でビジネスパートナーを評価する際には 徹底的なデューデリジェンスを実施する
- ビジネスを行うすべての国において、データプライバシー に関するすべての制限に従う
- 米国またはEUの禁輸または制裁リスト上のいかなる企業 とも取引しない
- 国際貿易に関するすべてのポリシーおよび手続きに 従う
- 個人情報の収集、使用、処理は、正当なビジネス目的に おいてのみ行う
- HCLTechのグローバルプライバシーポリシーおよび 拘束力のある社内規則に定義されたプライバシー原則に 従って個人情報を取り扱う
- 適用される法律および関連する契約上の義務に従って行動する
- データ漏洩の疑いがある場合は直ちに報告する
- 個人情報の取り扱いに際しては、最高水準のセキュリティ 基準を遵守する
- 当社の国際貿易ポリシーまたは法律に違反する行為は 以下に報告する： ピープルマネージャーまたは グローバル倫理ヘルプライン

正しい行動をする - 実践

Q: 私は、自動車製造工程のデジタル化を支援するチームで働いています。必要なセンサーを安く手に入れる方法を見つけましたが、そのセンサーを製造している会社は現在、禁輸リストに載っている国にあります。この会社と取引する方法はありますか？

A: いいえ。残念ながら、センサーを入手するには別の方法を見つける必要があります。当社は、米国やEUの禁輸リストに掲載されている国とは取引していません。

詳細

マネーロンダリング防止ポリシー – グローバル
輸出コンプライアンスポリシー
人権に関するポリシー

誠実かつ公平に競争する

正しい行動

私たちは、お客様に想像力豊かなソリューションを提供することで、ビジネスを獲得しています。市場において、不公平な優位性は求めていません。また、求める必要もありません。

正しい行動をする理由

1976年以来、HCLTechは創意工夫とイノベーションを駆使することで、ビジネスを競ってきました。私たちが競争を歓迎するのは、それが当社の進歩につながり、最終的にはお客様や市場全体により良い影響を与えるからです。当社はレジリエントな先駆的テクノロジー企業として高い評価を得ています。その評判を守り、深刻な事態を回避するために、当社はすべての公正競争法に従います。

正しい行動をする方法

以下の場合に誠実かつ公正に競争します：

- 競合他社との、価格、入札、市場分割方法についての議論を避ける
- 競合他社やその製品およびサービスについて、否定的または事実に反することを述べることは避ける
- 競合情報の収集には公的情報源のみを使用する
- 公正な競争に関するすべてのポリシー、手続き、法律に 従う
- 公正競争に関するポリシーや法律の違反は ピープルマネージャーまたはグローバル倫理ヘルプラインへ報告する

反競争的慣行とは？

反競争的慣行とは、競争を制限したり、市場における不当な優位性を追求したりする手法のことです。次のような例があります：

- **価格操作：**競合他社同士が同じ価格での提供に合意するため、顧客はベストバリューを得ることができなくなる
- **入札談合：**競争入札で誰が落札するかを競争業者同士が事前に合意する
- **市場分割：**競合他社がテリトリーを分割し、それぞれの テリトリーに留まることに同意しているため、顧客の選択肢が少なくなる
- **共同ボイコット：**2社以上の競合他社が、特定の人または会社と取引することを拒否する

正しい行動をする – 実践

Q：先日の航空機内装品の展示会で、大学時代の友人に偶然会いました。そして、近況を話しているうちに、彼女が今、私たちの競合他社で働いていることを知りました。彼女は、当社の価格設定に興味があり、もし興味があれば、喜んで彼女の会社の価格情報を教えると言います。私は何も約束することなく、丁重に会話を終えました。これは正しい行動でしたか？

A：はい。価格を比較することは、反競争的行為である価格操作の試みとみなされる可能性があります。ビジネスの獲得は仕事の質によって決まるものであり、当社が市場における不当な優位性を追求することはありません。

詳細： 独占禁止および公正競争に関するポリシー

テクノロジーを賢く使う

正しい行動

私たちは責任を持ってテクノロジーを開拓し、ビジネスと社会全体のためにイノベーションを起こします。テクノロジーが人間の利益や法律に反することを容認しません。

正しい行動をする理由

私たちは、想像力を駆使してテクノロジーを応用し、改善するという信念を持っています。新たな領域への革新を進めるにあたり、新しいテクノロジーがもたらす影響には注意を払っています。また、こうしたテクノロジーに対応して、新たな法律や規制が生まれ、そうした法律は国や地域によって大きく異なる可能性があることも承知しています。私たちはどこでビジネスを行おうとも、これらの法律に違反することはありません。

正しい行動をする方法

次のような場合にテクノロジーを賢く使います：

- 人間のニーズを考慮したテクノロジーソリューションの 設計と実装
- テクノロジーをビジネス目的のみに最適化する
- テクノロジーが公平で実用的な情報を偏見なく確実に使用し、提供する
- 当社のテクノロジーを厳格なデータプライバシープロトコルおよび規制に合わせる
- テクノロジーの利用と開発に関するすべてのポリシー、法律、規制に従う

偏見と差別

人工知能やウェブベースのアルゴリズムには、偏見が内包されているとの懸念が出ています。当社はインクルージョンと公正さにコミットしているため、こうした懸念を念頭に置いてソリューションを設計しています。私たちは、当社のイノベーションが届く多くのタイプの人々を真に代表し、それに合わせて調整された本物のグローバルリーチを望んでいます。

正しい行動をする - 実践

Q：私は最近、テクノロジーが「ディープフェイク」を通じて誤情報や完全な嘘を広める可能性についてよく耳にします。このようなことが起こらないようにするために、ソフトウェアエンジニアとして、私たちに何ができるでしょうか？

A：HCLTechの外で起こることについては、たとえ不適切な理由で使用される可能性のあるテクノロジーを開発し、使用したとしても、当社は責任を負いかねます。私たちは、テクノロジーは人間の生活を向上させるための道具であると信じていますが、他の目的で利用する人もいます。当社のソフトウェアエンジニアの一人として、倫理的かつ合法的にコーディングし、課題に直面して重要な問題を提起するときに、あなたは正しい行動をとります。

政府との契約ルールの遵守

正しい行動

私たちは、政府と協力し、政府のために働き、さまざまなサービスとソリューションを提供していることを誇りに思っています。この仕事に伴う責任を受け入れ、これらの契約に対して高い倫理基準を持っています。

正しい行動をする理由

私たちの現実的な楽観主義は、すべてのお客様と仕事をする際の指針であり、政府とのビジネスを行う上では、異なる要件が求められる可能性があることを認識しています。政府は公的資金の使用に慎重でなければならず、私たちは政府からの信頼と信用を尊重します。さらに、政府との契約には独自の要件があり、違反に対してより重い罰則が科されることもあります。当社は、政府が技術的な課題を解決するのを引き続き支援できるよう、これらの要件や法律に慎重に従っています。

正しい行動をする方法

次の場合に政府との契約ルールを遵守します：

- 政府との契約におけるすべてのコミットメントを完全に果たす
- 契約のあらゆる側面において、政府と誠実かつ透明性のあるコミュニケーションを取る
- 政府関係者や国有企業の従業員に対して、 年間限度額50米ドルを超える有価物を 提供しない
- 政府との契約条件をすべて遵守する（価格設定や割引に 関する特別な規則を設ける可能性がある条件を含む）
- 政府との契約と調達プロセスに関するすべてのポリシー、法律、規制に従う

政府職員および政府機関

リーダー、代表者、そのスタッフに加え、政府はさまざまな理由で多くの人々を雇用しています。政府は多くの場合、複数の機関の運営に責任を負っており、これらの機関自体が外部の請負業者を雇うこともあります。私たちは、こうした団体のいずれに対しても、同じ高い倫理基準で接しなければなりません。政府関連団体と提携するときはいつでも、当社は国民に奉仕しているのです。

正しい行動をする - 実践

Q：私は政府との契約で、教育ソリューションの開発に携わっています。やり取りをしている政府関係者の一人が、しきりに最新情報を求めて私を悩ませています。何かできることはありますか？

A：気が散るかもしりませんが、この担当者とコミュニケーションを取る必要があります。私たちは政府と協力する際、完全にオープンな形で、誠実性と透明性をもって仕事を進め、必要な報告書はすべてタイムリーに提出します。この義務が大変すぎると感じる場合は、追加のサポートについてピープルマネージャーに相談してください。

誠実さをもって製品を販売する

正しい行動

私たちは自分たちの仕事と評判に誇りを持っています。製品やサービスに関する正確な情報を共有することで、
誠実さを堅持しています。

正しい行動をする理由

HCLTechの製品とサービスを誠実に紹介すれば、自ずと魅力が伝わるでしょう。専門性、レジリエンス、想像力をすべてに生かすことで、ビジネスを獲得できると確信しています。透明性と信頼の上に築かれた関係は、当社にとって長期的に最高の価値を生み出します。

正しい行動をする方法

次のような場合に誠実さをもって製品を販売します：

- 製品やサービスの能力を誇張したり、誤って 伝えたりしない
- プロジェクトのスケジュールを慎重かつ正確に見積もる
- 競合他社を見下した発言をしない
- 法的なアドバイスはしない
- 著作権やその他の知的財産を侵害しない
- すべての広告やその他のマーケティング資料が
すべての法規制に従っていることを確認する

顧客の保護

誠実にマーケティングすることで、顧客の確かな期待を生み出します。また、当社の技術革新を利用する可能性のある顧客やその他の消費者を保護することもできます。私たちは、当社の製品とサービスの起こり得るリスクについて透明性を保ち、他の人々がそれらを適切に使用できるようにします。

正しい行動をする - 実践

Q: 私は、来週発表しなければならないマーケティングコピーを書いています。私が主張したいことの一つは、来月まで発表されない予備報告書によって裏付けられています。公開前に報告書の情報を含めることはできますか？

A: いいえ。コピーでは、主張を変更し、報告書からの裏付けとなる情報を省かなければなりません。私たちは、信頼できる検証可能な調査に裏打ちされていないマーケティング資料は公表しません。

価値観を共有するサプライヤーと協力する

正しい行動

ビジネスパートナーシップを築き、維持する際、当社は経済的価値だけでなく、正しい価値観を備えていることを求めます。私たちのミッションは、高い倫理基準を共有する人々と提携することです。

正しい行動をする理由

サプライヤーやその他のビジネスパートナーは、私たちが顧客に高品質のソリューションを提供できるよう支援してくれています。ミッションを追求する私たちをサポートし、協力してくれる、頼りになる存在です。ビジネスパートナーによる価値観の侵害や法律違反は、私たちの評判を傷つける可能性があるため、提携する際には価値観と倫理観の共有を優先しなければなりません。

グローバル調達サービス（GPS）

HCLTechは、グローバル調達サービス（GPS）を通じて、当社の事業部門のサプライヤー管理をサポートしています。信頼と透明性へのコミットメントに基づき、GPSは第三者とのパートナーシップを可能にするため、世界中のあらゆるカテゴリーの製品とサービスを扱っています。GPSは、私たちがどこでビジネスを行っていても、強力なサプライヤーとの関係を構築し、協力して成功を収めるのに役立ちます。

正しい行動をする方法

次の場合に、私たちの価値観を共有するサプライヤーと仕事をするよう心がけています：

- 関係が生むビジネス上の価値に関わらず、すべてのサプライヤーとビジネスパートナーに公平に接する
- 価値観に加え、価格、入手可能性、品質などの客観的な基準に基づいてすべての決定を下す
- サプライヤー／ビジネスパートナーとの間で利益相反が 生じないようにする
- 特にサプライヤー／ビジネスパートナーを 選択する段階では、贈答品や接待を提供したり 受け取ったりしない
- 特に問題が発生した場合には、オープンで誠実な コミュニケーションを通じてサプライヤー/ビジネス パートナーを理解するよう努める
- サプライヤー／ビジネスパートナーの機密情報を 許可なく共有しない
- デューデリジェンスを実施し、すべてのサプライヤー/ ビジネスパートナーが法を遵守し、倫理的なビジネス慣行に コミットしていることを確認する

正しい行動をする - 実践

Q：最近、私はある販売代理店から連絡を受けました。その代理店は、これまで当社が仕事をしたことのない国で、仕事を紹介してくれるかもしれません。HCLTechを代表して、この代理店と話してもよいですか？

A：いいえ。新規パートナーシップのデューデリジェンスプロセスを開始するため、まずはグローバル調達サービス（**GPS**）に連絡する必要があります。このプロセスが開始されると、パートナーシップを確立するための次のステップで、あなたの参加が求められることがあります。

詳細： 調達ポリシー

会社のために正しい行動をする

利益相反を回避する

正しい行動

私たちは、個人的な利益よりもHCLTechの利益を優先し、誠実さや客観性が損なわれるような状況には身を置きません。

正しい行動をする理由

客観的な経営判断は最良の経営判断です。利益相反は、公平で偏りのない意思決定の妨げになる可能性があります。私たちは、お客様やビジネスパートナーのために、忠誠心を分けることなく協力してソリューションを提供できるよう、このような相反を避けています。利益相反があるように見えるだけでも、当社の評判が損なわれる可能性があるため、懸念されるような関係はすべて開示しています。

「利益相反」とは？

利益相反とは、従業員の個人的利害が職責と一致しない場合に発生する可能性があります。利益相反には以下のいずれかが含まれる可能性があります：

- 家族や恋愛関係にある人との個人的な人間関係
- 趣味や副業などの活動
- HCLTechの競合企業の株式保有を含む 投資
- 外部組織の役員を務めるなどの 関連性

正しい行動をする方法

以下の場合に利益相反を回避します：

- すべてのビジネス上の意思決定を客観的かつ選り好みせずに行う
- 客観性を損なう可能性のある状況や関係に常に 注意を払う
- 友人や親族が関与する雇用の決定から自分自身を 切り離し、そうした人物が従業員として配下に つかないようにする
- 友人や親族を雇用しているサプライヤーやビジネス パートナーの選定プロセスには参加しない
- HCLTechのサプライヤーやビジネスパートナーと 金銭的利害関係を持たない
- 上場企業やHCLTechと同業種の企業の株式を5%以上保有している場合は開示する
- 当社に影響を及ぼす可能性のある利益相反について ピープルマネージャーまたは人事部に開示する

正しい行動をする - 実践

Q: 私は、あるサプライヤーから諮問委員会への参加を頼まれました。これは利益相反になりますか？

A: サプライヤーの諮問委員会の委員になると、そのサプライヤーが不当に有利になるように見えるかもしれません。当社は、見かけ上であったとしても、利益相反は回避します。依頼を受ける前に、この件に関して人事部に相談してください。

詳細: 利益相反ポリシー — グローバル

贈答品や接待の責任ある受理・提供

正しい行動

HCLTechは、実際の顧客や潜在的な顧客、ビジネスパートナー、HCLTechが取引するあらゆる第三者とポジティブな関係を築きます。つまり、ビジネス上の意思決定に影響を与える可能性のある贈答品や接待を申し出たり、受けたりしないということです。

正しい行動をする理由

当社のビジネスパートナーは、当社の目標を達成するために私たちを支援し、私たちは彼らとの建設的で生産的な関係を享受しています。こうした関係を健全に保つため、不適切な贈り物や接待を申し出たり、受け取ったりすることはありません。そうすることで、ビジネス上の見返りを期待してしまう可能性があります。私たちの成功は、私たちが作り、実行するものの品質から生まれると信じ、誠意あるビジネス上の関係を構築、維持しています。

正しい行動をする – 実践

Q: 私は、あるマーケティング会社と協働するために出張しています。一緒に仕事をした最初の日、その会社の担当者が同社の経費でのランチに誘ってくれました。招待を承諾してもいいですか?

A: はい。ランチの価値が適度であれば受けられます。受けた食事を記録するためのすべての手順に従うようにしてください。質問が ある場合は、倫理および貿易コンプライアンス(E&TC)チームまでメールで連絡してください。(COBEC.Compliance@hcltech.com)

正しい行動をする方法

次の場合に贈答品や接待の責任ある受理・提供を実施します:

- 価値が低く、頻度の低い贈答品や接待だけを受け入れる
- 当社が提供または受領した贈答品または接待を 記録する
- 贈答品や接待を要求しない
- ギフトカードなどを含む、現金または現金同等物を提供したり受け取ったりしない
- 業務上の判断に影響を及ぼすことを目的とした贈答品や 接待を授受しない
- 入札または契約交渉プロセス中に、潜在的な ビジネスパートナーから贈り物や接待を 授受しない

「ビジネスギフト」とは?

ビジネスギフトとは、ビジネス関係に関連して提供され、受け入れられ、または獲得された価値のあるもので、受取人が公正な価格を支払わないものを指します。

ビジネスギフトの一般的な例としては、食事、イベントやスポーツのチケット、クラブの会員権などがあります。これらの例が必ずしも不適切となるわけではありませんが、確信が持てない場合は、倫理および貿易コンプライアンス(E&TC)チーム(COBEC.Compliance@hcltech.com)までご連絡ください。慣例的で頻繁でない贈答品であっても、一定の価額制限が適用される場合があります。

インサイダー取引への関与の禁止

正しい行動

私たちは、重要な非公開情報を個人的な金銭的利益のために使用することはなく、そのような情報を他者と共有することもありません。

正しい行動をする理由

日常業務の過程で、HCLTechまたは当社のビジネスパートナーから、重要な非公開情報を入手することがあります。金融市場を歪める可能性があるため、このような情報を使用または共有することはありません。インサイダー取引は、非公開情報にアクセスできる者に不当な利益を与え、重大な罰則につながる可能性があります。

「重要な非公開情報」とは?

私たちがビジネスとして行っていることの多くは、現実的かつ戦略的な理由から、すぐには公表されません。この情報が、投資家にとって価値のあるものとなり得る場合には、重要な情報とみなされ、共有されるべきではありません。次のような例があります:

- 進行中の合併や買収
- 近々予定されている役員の辞任
- 予定されている自社株買いまたは株式分割
- 特に結果が予想外の場合の準備中の 収益報告書
- 予定されている主要な資産の購入または売却

正しい行動をする方法

次のような場合、インサイダー取引を回避します:

- 内部情報の共有は、業務上必要な従業員のみに限定する
- 家族を含むHCRTech以外の誰とも内部情報を 共有しない
- 内部情報を入手した場合、HCLTechやその他の 上場企業の証券を売買しない
- 内部情報を基に証券を売買する可能性のある人物と 情報を共有しない
- 内部情報に基づいて取引することを他人に勧めない
- 偶発的な開示から内部情報を保護するため、すべてのポリシーと手順に従う

正しい行動をする - 実践

Q: 夫との夕食の席で、私はあるビジネスパートナーが自社株買いを計画していることを話しました。次の日の夕方、夫は、買い戻し後に株価が上がると想定してその会社の株を買ったと私に話しました。私の行動は間違っていたでしょうか?

A: はい。あなたは自分の夫にうっかり内部情報を与えてしまい、彼はそれを使って証券を購入しました。直ちにグローバル倫理ヘルプラインに連絡し、最善策を検討してください。

詳細

[インサイダー取引の禁止に関する行動規範]
[インサイダー取引規制]
[インサイダー取引規制違反に関する照会ポリシー]
[当社のインサイダー取引規制違反に対するポリシー]

当社の情報資産の保護

正しい行動

私たちは、ビジネスを推進し、日常業務のコミュニケーションと遂行を可能にする情報資産を慎重に管理しています。私たちは情報資産を常に守っているのです。

正しい行動をする理由

革新的なテクノロジー企業として、私たちはさまざまな情報資産を開発・取得してきました。これらの資産は当社のビジネスの要であり、戦略的な差別化から日々の顧客データや従業員データの管理に至るまで、あらゆることに影響を及ぼしています。私たちの資産は何十年にもわたる努力の結晶であり、それを守ることで将来にわたって革新を続けることができるのです。

正しい行動をする方法

次のような場合に当社の情報資産を保護します：

- 許可されたユーザーのみがネットワーク、デバイス、 アプリケーション、ファイルディレクトリにアクセスできるようにする
- リムーバブルメディアを含む企業のデバイスが、社内 および社外の両方において安全であることを常に確保する
- 不審なメールを開いたり、見慣れないハイパーリンクをクリックしたりしない
- ユーザーIDとパスワードの管理と更新のベスト プラクティスに従う
- 企業の記録が整理され、安全で、容易にアクセスできる 状態にしておく
- 記録保持スケジュールに従って社内記録を保持および廃棄する
- 記録に適用される可能性のある訴訟ホールドに従う
- 機密情報および専有情報は、業務上その情報を必要とするHCLTechの従業員とのみ共有する
- 機密情報を安全に保持するためのすべてのポリシーおよび プロトコルに従う
- 従業員データと顧客データの保護に関するすべてのポリシー、手順、法律に従う

「機密情報」とは？

私たちはビジネスを行う上で、さまざまな種類の機密情報を作成します。次のような例があります：

- 革新的なデザインや製法などの 専有情報
- 特許や商標などの 知的財産
- 価格や収益予測を含む非公開の 財務情報
- 新製品およびマーケティング計画
- 顧客リストおよびサプライヤーリスト
- 研究開発情報
- 今後予定されている買収などの 事業計画

正しい行動をする – 実践

Q: 私は、旧友と食事をしていたときに仕事のことを聞かれました。開発中の新製品が楽しみで、友人にそのことを話しました。この行動は問題でしょうか?

A: あなたの友人が当社の製品アイデアを使うつもりはなさそうですが、あなたはその情報を共有すべきではありませんでした。当社は、新製品やアイデアの開発に多くの時間とエネルギーを費やしており、その投資によって他の企業が利益を得ることは望んでいません。私たちは、新製品開発を含む機密情報をHCLTechの外部の誰とも共有しません。

詳細

第三者からの専有情報および機密情報の許容可能な使用に関するポリシー

記録保持および破棄に関するポリシー

金融資産を大切にする

正しい行動

私たちはビジネスとしての財務の健全性と存続可能性に責任を負っています。そのために、完全かつ正確な財務記録を保持し、維持しています。

正しい行動をする理由

当社の金融資産は、どれだけ迅速にイノベーションを起こせるかの決め手となります。私たちは、現在および将来にわたって私たちの義務を果たすことができるよう、完全かつ正確な記録を保持します。適切な財務記録を維持することで、投資家、顧客、ビジネスパートナー、その他のステークホルダーからの信頼と信用にもつながります。

財務記録

当社の金融資産には、金銭と、株や債券など金銭に換えられるあらゆるものが含まれます。こうした資産は、財務記録を通じて追跡されており、当社の保存ポリシーと内部統制に従って取り扱われなければなりません。主な財務記録は以下の通りです：

- 貸借対照表
- 損益計算書
- キャッシュフロー計算書
- 利益剰余金計算書
- インボイス

正しい行動をする方法

次のような場合に金融資産を大切にします：

- 一般に公正妥当と認められた会計原則および 法律に基づき、誠実かつ正確に帳簿と記録を 維持する
- いかなる理由であれ、秘密資金や記録外の資金を設定しない
- すべての会計帳簿と記録を遅滞なく監査人に提出する
- すべての税務情報を正確かつタイムリーに申告する
- 財務記録を使って、当社のビジネスについて誤解を招く ようなことをしない
- 財務記録を改ざんしない、またはあらゆる種類の 不正行為を企てない
- 誤解を招く、または不正な記録に関する懸念はすべて ピープルマネージャーまたはグローバル倫理ヘルプラインへ報告する
- すべてのポリシー、内部統制、および手続き、法律に 従って金融資産および記録を取り扱う

正しい行動をする – 実践

Q: 私は経理の仕事をしているのですが、最近、ある顧客アカウントチームのリーダーから驚くような依頼を受けました。彼彼女は、顧客からの収益の一部を今四半期で取り消し、代わりに次の四半期の記録に追加する必要があると言います。彼女は理由を説明してくれなかったし、今まで誰からもそんな依頼をされたことはありませんでした。私はどうすればよいでしょう？

A: 心配するのはもっともです。状況をよりよく理解するために、その顧客アカウントチームのリーダーに連絡してください。変更の必要性を説明する書類の提出を求めましょう。当社は、収益を正確かつ正しい期間に報告します。詳しい説明が得られない場合は、ピープルマネージャーに相談してください。

詳細: マネーロンダリング防止ポリシー — グローバル

時間と有形資産を大切にする

正しい行動

会社にいる間は、自分の仕事とHCLTechの従業員としての責任に集中します。私たちは、会社の資産はビジネス目的のために使用します。

正しい行動をする理由

私たちの職場の仲間、顧客、株主は、私たちが会社の時間と有形資産を適切に使用することを期待しています。会社の時間や資産の使い方を誤ると、貴重な資源を浪費し、ビジネス目標を達成する能力を損なうことになります。

正しい行動をする方法

次のような場合に時間と有形資産を大切にします：

- 会社の時間や資産を業務のために使用する
- 常識を働かせる。個人的な電話や電子メールは たまにであれば許容される
- 時間を正確に報告する
- 社外事業でHCLTechの成果物を使用する場合は 事前に承認を得る
- HCLTechのコンピュータまたは機器を外部のビジネスや ギャンブル、ポルノ、その他の不快なコンテンツなどの 違法または非倫理的な活動に使用しない

正しい行動をする – 実践

Q: 私のピープルマネージャーはいつも、仕事中に個人的な用事を私に頼んできます。ドライクリーニングの受け取り、犬をグルーミングに連れて行くこと、個人的なプレゼントの買い物などが含まれています。これはよいのでしょうか？

A: いいえ、よくはありません。これは、会社の時間の不正使用にあたります。また、あなたやあなたがHCLTechにもたらす価値に対する敬意が欠けていることを示しています。ピープルマネージャーにやめるよう丁重に頼みましょう。それでもうまくいかない場合や、話しづらい場合は、他の信頼できるピープルマネージャーまたはグローバル倫理ヘルプラインに報告してください。

会社の評判を守ります

正しい行動

私たちは何十年にもわたり、高い独創性、レジリエンス、創造性、革新性という評判を築き上げてきました。

正しい行動をする理由

より広い世界に対して当社をどう見せるかが、将来への展望を左右します。誤解させるようなメッセージは、せっかくの評判を傷つけることになります。私たちは、HCLTechについてポジティブかつ正直に話すよう気を配ります。多くの場合、HCLTechからのコミュニケーションは広報担当者を通じて行われます。

正しい行動をする方法

次のような場合に会社の評判を守ります：

- HCLTechについてポジティブかつ正直に話す
- 機密情報やセンシティブな情報を共有しない
- メディアや投資家からの問い合わせは、当社の 広報担当者に転送する
- ソーシャルメディア利用時は、自身の見解と HCLTechの見解を明確に区別する
- 自身の政治的見解とHCLTechの政治的見解を 明確に区別する
- 仕事を離れ、自分の時間を使って政治に参加する
- HCLTechの代表として政治献金をしない
- 政府関係者や代表者にロビー活動や影響を 与えようとしない

ソーシャルメディア

ソーシャルメディアは、人脈を築き、イベントやアイデア、情報を共有するための強力な手段です。しかし、ソーシャルメディアの使用には責任が伴います。個人的なソーシャルメディアアカウントに投稿する際は、礼儀正しく、敬意を払います。私たちは、自分自身の見解をHCLTechの見解として表明することはありません。HCLTechでの自分の役割がソーシャルメディアに関わるものである場合、私たちはポジティブで正直です。いずれの場合も、センシティブな情報や機密情報を共有することはありません。倫理的なコミュニケーションをとることで、ソーシャルメディアが当社の評判の向上にのみ寄与するようにします。

正しい行動をする – 実践

Q: 私がサイバーセキュリティのカンファレンスに出席していたとき、ある投資家からいくつか質問がしたいと声をかけられました。私は会議に出席した理由を少し話し、話を切り上げました。これは正しい行動でしたか？

A: はい。事前の承認がない限り、外部の投資家やメディアとHCLTechのビジネスについて話し合うことはしません。将来的には、同様の問い合わせをしてきた人に当社の広報担当者の連絡先情報を提供できるようになります。

詳細: ソーシャルメディアポリシー

地域社会と地球のために正しい行動をする

ESGコミットメントの尊重

正しい行動

私たちはすべてのステークホルダーのために長期的な価値を創造します。また、ESGコミットメントを実行、尊重することで、その実現に貢献しています。

正しい行動をする理由

当社のビジネスの存続は持続可能性にかかっています。持続可能性を達成するためには、サプライヤー、顧客、国連などの組織を含む多くのステークホルダーと協力しなければなりません。当社の環境・社会・ガバナンス（ESG）コミットメントでは、HCLTechと地球が共に繁栄するための明確かつ具体的な目標を定めています。

正しい行動をする方法

次のような場合にESGコミットメントを尊重します：

- ESGのトレーニングや会議にすべて出席し、ESGコミットメントについての最新情報を把握する
- 持続可能なビジネスプロセスを設計する
- 職場文化における多様性、公平性、インクルージョンを促進する
- 当社のESGコミットメントを共有するサプライヤーと提携する
- 高い倫理基準を満たすことへのアカウンタビリティを 確保する
- 当社のESGコミットメントに関連するすべてのポリシーと手順に従う

詳細

企業の社会的責任に関するポリシー
エネルギーに関するポリシー
環境に関するポリシー

地球を守る

正しい行動

私たちには、地球を守り、環境への影響を最小限に抑える責任があります。

正しい行動をする理由

当社のビジネスは自然環境に影響を及ぼし、ビジネスに必要な多くの資源を自然環境に依存しています。排出物や廃棄物といった環境問題に創意工夫をすることで、当社は地球にとって正しい行動をしています。また、資源を節約し、効率化を実現することで、ビジネスにとっても正しい行動をとっています。

正しい行動をする方法

次のような場合に地球を守ります：

- ポリシーや手続きに従って廃棄物をリサイクルし管理する
- 使用しないときは、照明、機械、電子機器の電源を切る
- カーボンフットプリント削減のためのパワーダウン週間に 参加する
- グローバルな組織全体で持続可能なビジネスプロセスと その実践を設計するためにイノベーションを起こす
- 相乗り、公共交通機関の利用、自転車やバイクで通勤する
- 当社の環境ポリシーの流出、漏洩、または違反があった 場合は、以下に報告する：人事部または グローバル倫理ヘルプライン
- すべての環境に関するポリシー、手順、法律に従う

詳細

企業の社会的責任に関するポリシー
エネルギーに関するポリシー
環境に関するポリシー

人権を尊重します

正しい行動

私たちは、ビジネスを行う場所に関わらず、人権を尊重、保護し、ビジネスパートナーにも同じことを期待しています。人身売買と現代奴隷制は、私たちのビジネスのいかなる部分にも存在しません。

正しい行動をする理由

人間性へのコミットメントと人中心の企業文化により、私たちはすべての個人の権利と労働の尊厳を尊重しています。多くの従業員を抱えるグローバル企業として、私たちには人権を守る特別な責任があります。児童労働、危険な労働条件、人身売買、その他の人権侵害を拒否することによって、すべての人の労働条件を改善し、重要な倫理基準を定めています。

正しい行動をする方法

以下のような場合に人権を尊重します：

- すべてのHCLTechの従業員が、安全な環境で働き公正な賃金を受け取れるようにする
- 人権擁護に積極的に取り組んでいるビジネスパートナーを 選択する
- ビジネスを行うあらゆる場所で、いかなる理由があっても 児童労働や囚人労働を利用しない
- サプライチェーンのあらゆる場所で人権侵害が発生した 場合は、以下へ報告してください：人事部または グローバル倫理ヘルプライン
- 人権に関するすべてのポリシー、手続き、法律を 遵守する

国際労働機関 (ILO) と国際連合 (UN)

ILOは、あらゆる形態の児童労働と現代の奴隷制を禁止しています。国連ビジネスと人権に関する指導原則（UNGPs）で、これらの原則が共有されています。当社は、これらの組織が定めた基準に従っています。いかなる種類の強制労働も、当社のポリシー、価値観、および国際法に違反するものです。

正しい行動をする - 実践

Q: 私は先日、会議のためにサプライヤーの現場に行ったのですが、従業員がとても疲れていて、働き過ぎのように見えました。彼らは休憩も交代もなく働いているようでした。これは人権侵害なのでしょうか？

A: そうかもしれません。グローバル倫理ヘルプラインに懸念を報告してください。私たちは、人権侵害が起きているかもしれない場合に見て見ぬふりはしません。

詳細

企業の社会的責任に関するポリシー
人権に関するポリシー

政治に関わらない

正しい行動

HCLTechは政治とは無関係です。企業として、私たちは世界中のいかなる候補者や政党にも貢献したり、そのために働いたりはしません。

正しい行動をする理由

HCLTechの従業員と当社のお客様は、さまざまな立場にあり、それぞれの政治的信条を持っています。平和的で他者への危害を主張しない限り、信条は尊重されます。企業として、当社の価値観には忠実であり続けますが、政治には関与しません。

正しい行動をする方法

次のような場合には関わりません：

- HCLTechを代表して、候補者や政党に寄付をする そのために働く、あるいは支持することはしない
- 候補者や政党に利益をもたらすために、会社の時間、 財務、その他の資産を使用しない
- HCLTechの従業員が自分の時間を利用して 政治プロセスに参加することを奨励する
- HCLTechと当社の顧客に利益をもたらす政府の政策、 プログラム、法律、規制を擁護するための合法的な ロビー活動に関与する

地域社会へ貢献する

正しい行動

地域社会は当社のすべての活動の中心であり、私たちは恩返しをします。当社は、社会経済的および環境的発展のためのソースコードになることを目指しています。

正しい行動をする理由

公平性、尊厳、機会均等という当社の価値観に基づき、私たちは意味のある形で恩返しをします。有意義で戦略的なパートナーシップを通じて、「多くの人の力」を効果的に活用することで、人々の生活にプラスの影響を与え、笑顔を広げます。ありとあらゆる方法で、この世界をより良い場所ににしようと努力しています。

正しい行動をする方法

以下のような場合にコミュニティに最大限に貢献します：

- クリーンで緑豊かな健全な地域社会を育む
- コミュニティのすべてのメンバーが潜在能力を最大限に 発揮できるようにする
- 責任あるボランティア活動を推進する
- チャリティ活動が業務の妨げにならないようにする
- 当社が支援するチャリティ活動への参加や寄付を他人に強要しない
- 戦略計画と実施に関する国際基準を 確立する
- 影響を測定する

企業の社会的責任（「CSR」）に関する十戒

HCLTechは、人々、地球、繁栄と平和のためのパートナーシップに投資しています。この取り組みでは、「十戒」（10個のC）を指針としています。

明確化	継続
選択	思いやり
変化の促進	統合
共創	信頼性
包括的	資本

HCL財団

HCL財団は、フラッグシッププログラムや特別なイニシアチブを通じて、HCLTechのCSRアジェンダを実現しています。非営利団体として、国内および国際的な開発目標に貢献し、長期的に持続可能なプログラムを通じて、人々の生活にプラスの影響をもたらすよう努めています。

詳細： 企業の社会的責任に関するポリシー

リソース

HCLTechにおける倫理とコンプライアンス

報告や申し立てを評価し、リソースとして機能し、調査を促進するために、HCLTechには常設の倫理委員会があります。委員会は少なくとも5人のメンバーで構成され、当社の法務部長が主導しています。その他のメンバーは、財務、法務、人事の各部門から選ばれています。

独立したオンブズパーソンが、報告や申し立ての初期評価を行います。オンブズパーソンはHCLTechから独立しており、中立的な立場を取ります。オンブズパーソンが判断を下すと、報告または申し立ては倫理委員会または監査委員会に転送されます。上級幹部、取締役、または会長が関与する報告書は、監査委員会に提出されます。それ以外はすべて倫理委員会が担当します。

こうした組織やプロセスを通じて、当社の規範、価値観、そして法律に対する説明責任を果たしています。違反があった場合、解雇を含む適切な懲戒処分が、当社の倫理・コンプライアンス手順によって決定されます。

役立つリソースと連絡先

違反が疑われる場合、または倫理的な問題で助けが必要な場合は、次のオプションを利用してください：

- グローバル倫理ヘルプラインに問題を報告する
  - MyHCLTech > トップリボン（メインメニュー）> 倫理ヘルプライン
- ドイツとオランダの場合は下記アドレスにメールしてください whistleblower@hcltech.com
- ピープルマネージャーと問題を話し合う

ポリシー

第三者からの専有情報および機密情報の許容可能な使用に関するポリシー

贈収賄・腐敗行為防止ポリシー — グローバル

マネーロンダリング防止ポリシー — グローバル

独占禁止および公正競争に関するポリシー

贈答品と接待に関するポリシー — グローバル

利益相反ポリシー — グローバル

企業の社会的責任に関するポリシー

エネルギーに関するポリシー

環境に関するポリシー

輸出コンプライアンスポリシー

人権に関するポリシー

インサイダー取引規制

インサイダー取引規制違反に関する照会ポリシー

当社のインサイダー取引規制不遵守への対応ポリシー

調達ポリシー

記録保持および破棄に関するポリシー

ソーシャルメディアポリシー

内部告発ポリシー — グローバル

インデックス

会計と財務記録 33

ボイコット 23

賄賂 20、21、43

ビジネスに関わる情報 23

チャリティ活動 41

社外とのコミュニケーション 35

地域社会との関わり 41

会社資産 34

機密情報 27、32、35、43

利益相反 27、29、43

コーポレートコミュニケーション 27

データ侵害 17、22、38

差別 15、24

多様性、公平性およびインクルージョン 13、15、37

禁輸 22

機会均等 15、41

倫理的な意思決定 8

輸出管理法 20

公正なビジネス慣行 20、22、23、26

贈り物と接待 30

政府関係者 20、21、25、35

ハラスメント 14

安全衛生 16

人権 22、39、43

インサイダー取引 31、43

知的財産 26、32

調査 10、43

重要な非公開情報 31

マネーロンダリング 22、33、43

政治参加および政治献金 35、40

プライバシー 22、24

専有情報 32、43

記録管理 21、32、33

苦情の報告 10、11、43

報復 11

ソーシャルメディア 35、43

サプライチェーン管理 39

持続可能性 7、37

貿易 8、22、29、31

出張と接待 30

行動規範の利用 7

武器 16、17

職場での暴力 16

HCLTech | Supercharging Progress™

hcltech.com